

1. ピッチイベント aTOP 開催主旨

1. 現状

日本全体では、資金調達は8割が東京都に集中※1し、投資先の5割以上はIT関連企業に偏っている※2という現状にある。

他方、東北地域では、ベンチャーキャピタルVCが創設され、起業支援を行っているものの、ネイティブなキャピタリストやメンターは少なく、地域金融機関の多くがスタートアップ投資に及び腰であるなどの創業支援環境が脆弱であることを背景に、東北で創業した半数近くの起業が、首都圏に本社を登記する傾向にある。

2. 開催主旨

東北本部としては、このような現状に鑑みて、現行のT-Bizの事業推進による周辺地域も含む創業支援に加え、新たに、東北圏域のスタートアップ気運醸成と地元定着を目指し、創業者が、資金調達のみならず、メンターからの助言を受けつつ、事業パートナーと出会える場となるピッチ“aTOP(エートップ)”を創設することとした。

また、当該ピッチは、圏域の中小企業者の参加を図り、スタートアップと中小企業者の双方にとって新たなビジネスチャンスを創出するとともに、地域金融機関のスタートアップに対する積極的な資金提供やキャピタリストの育成も併せて促進することを目的とした。

3. 地域の取組みとの関わりと将来像について

このピッチの運営にあたっては、東北経済産業局や自治体と連携するとともに、先行するMASP※3の参画大学等と連携し、仙台市の行う社会課題解決型スタートアップ支援、RIRC※4の地域イノベーション事業等と実務的な創業支援ネットワークを構築することを通して、ピッチのブランディング化による登壇意欲を醸成し、質の高いスタートアップ支援の場にして、大学シーズの事業化やディープテック企業の輩出を実現することを目指している。

※注1)出典: VEC ベンチャー白書2023。投資先地域別動向

2)出典: VEC ベンチャー白書2023。IT関連: コンピュータ及び関連機器、ITサービス、ソフトウェア、通信・ネットワーキングなど

3)みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム

4)東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センター

2. aTOP2024 開催概要

(1)開催日時

令和6年2月15日(木)13時～17時00分
※終了後1時間の名刺交換会・懇親会を予定 [軽食あり、有料(1,000円)]

(2)登壇企業

東北地域の国公立大学関連ディープテックをもとに事業化に取り組むスタートアップ(6社程度(予定))

(3)開催場所

TKPガーデンシティ仙台(〒980-6130 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER 30階)

(4)参加対象者

- ・スタートアップとの事業提携・出資を検討している中小企業等
- ・スタートアップに融資・出資を検討している金融機関、証券会社、ベンチャーキャピタル
- ・創業支援・企業支援に携わる東北 6 県の大学、スタートアップ支援機関
- ・メディア関係者・マスコミ

(5)開催規模

リアル参加:120名・オンライン参加100名程度(Zoomによるハイブリッド開催)

(6)共催・後援機関(予定)

共催／東北経済産業局、東北財務局、宮城県、仙台市
後援／(国研)科学技術振興機構、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、
弘前大学、東北大学、山形大学、岩手大学、秋田大学、福島県立医科大学、東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社、
日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、日本政策投資銀行、青森銀行、秋田銀行、岩手銀行、七十七銀行、
山形銀行、東邦銀行、宮城県信用保証協会
(一社)東北経済連合会、(一社)東北ニュービジネス協議会、(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構、
(公財)みやぎ産業振興機構、(公財)仙台市産業振興事業団、MICHINOKU ACADEMIA STARTUP PLATFORM

【次第】

- 13:00 ～ 13:10 開会あいさつ
- 13:10 ～ 13:20 来賓挨拶
- 13:20 ～ 13:40 基調講演
- 13:40 ～ 15:40 登壇者ピッチ(質疑応答)
- 15:40 ～ 16:00 支援施策紹介・閉会
- 16:00 ～ 17:00 名刺交換会・懇親会



イベントテーマ

イベント名である“aTOP”は、世界のTOPを目指す『唯一無二のディープテック』を輩出する意欲の表れとして、オンリーワンを表す“a”と“TOP”を組み合わせたものです。

ロゴマークデザインコンセプト

上記イベントテーマから、TOPの中心に東北地域の地図を配し、“aTOP”が東北地域から数多くのディープテック企業を輩出する『中心地』になるというメッセージを込めたデザインにしました。

メインカラーとなる青と赤が交じり合う紫は多様な感性・印象「Impression」を、色鮮やかな赤はスタートアップの進むエネルギー「Passion」を、それぞれ表現しています。